

市街地広報を実施



青山学院大学で市街地広報に協力する募集相談員



麻布大学で市街地広報に協力する募集相談員

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 林 2陸尉）は、9月18日（日）、横浜中央募集案内所と合同で、神奈川県警の採用試験会場である青山学院大学（相模原キャンパス）において、試験を終えた受験生に対する市街地広報を行った。また、9月25日（日）には、相模原市職員の採用試験会場である麻布大学において、同様の活動を行った。多くの受験生たちが、快くダイレクトメールやチラシを受け取り、自衛隊にも関心のある学生らが足を止め、広報官の説明に熱心に耳を傾けた。また、同事務所募集相談員も支援に駆けつけ、学生に対する自衛官募集PRに協力して頂いた。

相模原地域事務所は、「今後も、あらゆる機会を活用した募集広報活動を行い、募集成果に繋げていきたい」としている。

秦野たばこ祭りで募集広報

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 三上2陸尉）は、9月24日（土）、第69回秦野たばこ祭りで広報ブースを設け、自衛隊のPRと募集活動を行った。

当日は、海上自衛隊の制服試着が人気を集め、多くの家族連れなどが袖を通し、記念のひとつコマをカメラに収めていた。また、第1師団司令部付隊の協力により装備品展示も行われ、多くの来場者が集まるなど賑わいを見せた。

同祭りには、松田本部長や募集相談員会会長も訪れ、秦野市長らとの懇談を行うなど更なる連携強化を誓った。平塚地域事務所は、「今後も地域に密着したイベントに積極的に参加し、防衛基盤の拡充に努める」としている。



市長への表敬訪問



広報ブース



装備品展示

加賀町警察署「秋の交通安全キャンペーン」で自衛隊をPR

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 松田 辰雄 1等海佐）は、9月30日（金）、横浜市中区山下町にある加賀町警察署主催の「秋の交通安全キャンペーン」に参加した。

本キャンペーンは、「秋の全国交通安全運動」の一環として、同警察署管内に所縁のあるマスケットキャラクターが参集することで、キャンペーンの目的である交通安全運動の市民への周知及び交通事故防止気運の醸成の効果を期待するものであり、13体のマスケットキャラクターに交じり神奈川地本のマスケットキャラクター「はまにゃん」が参加した。

交通安全パレードでは、一日警察署長に委嘱されたタレントの横山ルリカさんらと共に、元町ジョッピンググストリートを練り歩き、沿道に詰め掛けた子供から大人まで幅広い年齢層の方々から「はまにゃんかわいい」「こっちは向いて〜」などの声援を受けたり、多くの見物客が写真撮影するなど大いに賑わった。

神奈川地本は、「今後も積極的に各種イベントに参加し、多くの市民に自衛隊をPRしていく」としている。